

# こんにちは 在宅介護支援センター です。。

来所・有線電話相談  
月曜日～金曜日 8:30～17:00  
有線 8200  
電話相談(24時間対応)  
電話 62-8200  
尚、お急ぎでない方は、出来るだけ平日の昼間にお願いします。

## 「最近の痴呆性高齢者の介護について」 その

9月・10月にわたり、「痴呆性高齢者の介護について」基本的なことをお伝えして来ました。今月は、ご家族の立場に立って、痴呆の高齢者とどう向き合えばよいかを考えてみたいと思います。

### ～ 心の声に耳を傾け、おおらかで自然な介護を ～

痴呆の人は自分でうまく生活していると思っています。彼らは自分の心の世界を言葉では表現できませんが、プライドを傷つけられれば怒ります。悲しければ涙を流し、うれしければ笑う生きいきした世界を持っています。しかし、介護する人から見るとさまざまな異常行動を示します。介護者が悩まされる異常行動とはどのようなことなのか具体的な事例から考えてみましょう。

### 足がしびれる・お腹が痛い

一人になる不安や、物忘れからくる心配などから、人をひきつけておきたいというような心理が起こります。主治医と相談し、特別の異常がない場合は、どっしりと構えて対応しましょう。足のしびれには、塗り薬を塗るか、湿布などをはり、少し休むように促すだけで、次に出てきたときは忘れてしまっていることもあります。とにかく症状を訴える気持ちを受け止めることが大切です。

### お金を盗られた

ものを盗られたと訴えるのは「犯人」に対する攻撃です。犯人にされるのは、たいがい身近な人。なぜこのような妄想がおきるのでしょうか？

大切なものを盗られるのではないかと、自分の立場が脅かされてきたなどの心理から起こるといわれます。特に身近で頼りにしている人に訴える傾向があります。正直に受け止めず、本人の心境を受け止めるようにしましょう。誤解だと弁解したり、思い違いを正そうとするとますます混乱し敵対関係にはまり込んでしまいます。なくなったものを一緒に探すとか、「少しお茶でも飲んでからゆっくり探しましょう」など本人の心に寄り添ってあげるうちに、興奮がおさまり忘れてしまうものです。



### 何もしたくない・面倒くさい

「もっと楽しく、生きいきと生活してほしい」と願って、介護者はあの手この手で取り組みます。その結果元気を取り戻す人もいますが、空振りにおわることも少なくありません。こちら側の思いと、本人の思いの違いをきちんと見直す必要があります。

気を許している孫の接触や、デイサービスなどの機会を多くするとか、話しかけたり人のかかわりを大切にするようにしましょう。



今回は、介護されている方々の、ストレス解消法と地域にある社会資源の活用法等についてお伝えします。

### 介護 お助けグッズ

寝たきりや、痴呆の方の介護のなかで、介護者の方々がもっともご苦労されているのは排泄の後始末ではないでしょうか？ぼろ布を20センチ角に切りベッドサイドにたくさん用意します。専用のポット(朝お湯を入れておく)と洗面器を用意し、必要時に洗面器の中で布をぬらして、お尻ふきに使うと、これからの季節、暖かくてうれしいのではないのでしょうか？

